

あなたの会社は健康ですか？ こんなときだからこそ備える

## キャッシュ体質図システム



会社の経営体力が直感でわかる！



我が社には体力があるのだろうか？  
貸借対照表…バランスシート…  
見方があるみたいだけど、よく分からないな…

# 経営体力測定

貸借対照表の見方が分からなくても大丈夫！  
素早く診断して危機回避をアドバイス！



1ヶ月間  
お試しも  
できます

財務セミナーで20年もの間、経営者や会社の財務担当、税理士の方々から「分かりやすい！」と大ウケしている『キャッシュ体質図』を皆さまに使っていただけるようシステムにしました。詳しくは中ページをご覧ください。



目からウロコの  
経営システム  
教えます



弊社  
オリジナル

# 『キャッシュ体質図』システム で 会社の体力測定しませんか？



## × 動脈硬化型・肥満型

悪玉資産が善玉負債よりも大きいので流動資金が不足していく体質にある。また、脂肪資産がエネルギー資本よりも大きいので固定資金も不足していく体質と分かる。その結果、現金などよりも有利子負債が大きくなっているのを、これを逆転させる必要がある。

小さく  
したい

### 悪玉資産

売掛金など1年以内に  
現金化するもの  
放っておくとキャッシュが  
少なくなっていく...

小さく  
したい

### 脂肪資産

土地・建物・投資  
などの固定資産  
増加すると固定資金を  
圧迫する

流動資産	悪玉資産 売上債権 棚卸資産	善玉負債 仕入債務 未払金	流動負債
	現金など 現金預金・有価証券 短期貸付金	有利子負債	固定負債
固定資産	脂肪資産 投資その他 無形固定資産 有形固定資産	エネルギー資本 資本金 剰余金	純資産

大きく  
したい

### 善玉負債

買掛金など1年以内に  
現金化して  
出ていくもの

大きく  
したい

### エネルギー資本

剰余金など  
純資産

キャッシュリ

結果の数字を細かく見なくても変化が色でわかる！

今の会社の状況が簡単な操作で  
特別な知識がなくても読み取れる！

数年後

## 健康優良体

悪玉資産よりも善玉負債が大きく、流動資金が余る体質となっている。  
また、脂肪資産よりもエネルギー資本が大きいので固定資金も余る体質と分かる。その結果、現金などが有利子負債より大きくなっている。

流動資産	<b>悪玉資産</b> 売上債権 棚卸資産	<b>善玉負債</b> 仕入債務 未払金	流動負債
	<b>現金など</b> 現金預金・有価証券 短期貸付金	有利子負債	固定負債
固定資産		<b>脂肪資産</b> 投資その他 無形固定資産 有形固定資産	<b>エネルギー資本</b> 資本金 剰余金

現金などが増えて  
健康優良体  
になります！

タッチになる



今の会社の体質は、健康優良体ですか？  
特別な知識がなくても読み取れる『キャッシュ体質図』とは？

もっと詳しくは  
次へ→

# 知る

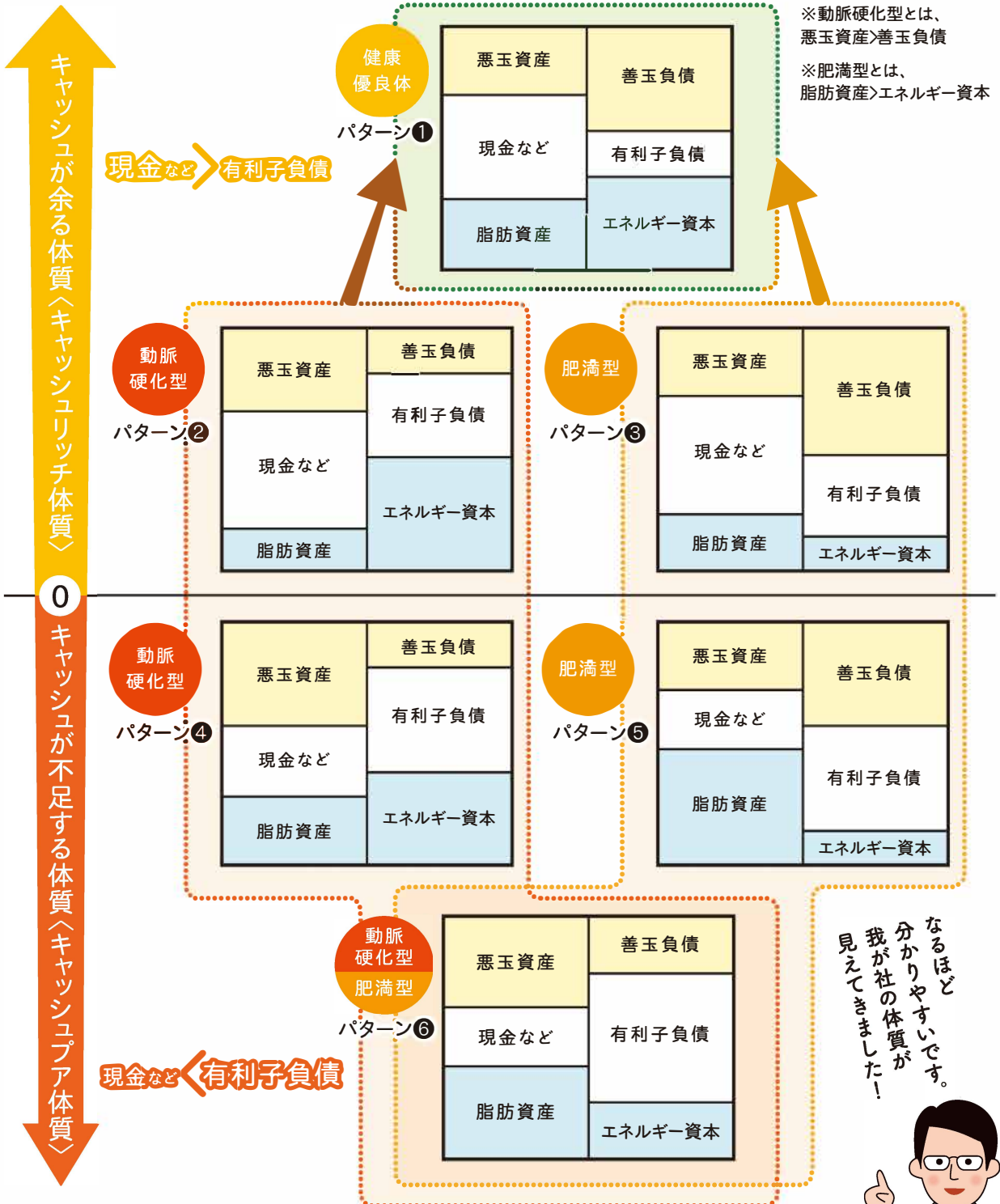
現状の会社の

『キャッシュ体質図』

を知り改善へ

## 会社の体質は6パターンに分けられ、 目指す方向性がわかる！

会社の体質はおおよそこの6パターンにあてはまります。パターンごとに改善の方向性が見えてきますので、今後の方向性を大きく見失うことなく進めることができます。



なるほど  
分かりやすいです。  
我が社の体質が  
見えてきました！



# 改善する

『キャッシュ体質図』

で、キャッシュリッチを  
目指す

こんなときだからこそ会社の  
体質を「キャッシュリッチ」  
にして備える！



目指すべき  
キャッシュリッチ  
体質を深掘り！

現金など(現金・預金+有価証券+短期貸付金) > 有利子負債(借入金)  
の形をいいます。景気後退が懸念される中では、キャッシュリッチ体質の  
会社がこういった状況乗り越える余裕があると考えています。

## 目指すは「キャッシュリッチ体質」!

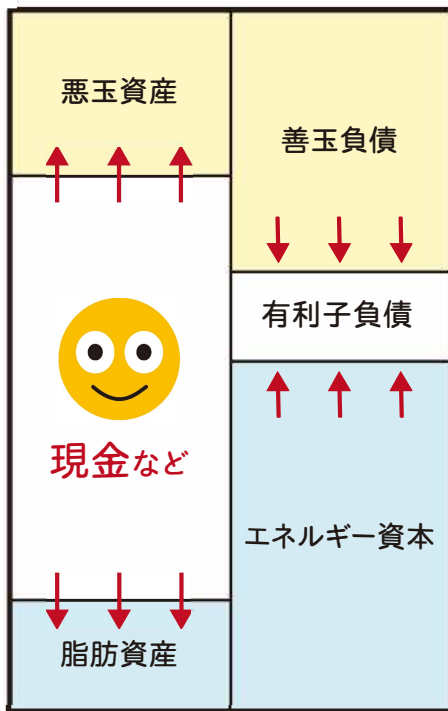
キャッシュアップ体質

体質改善

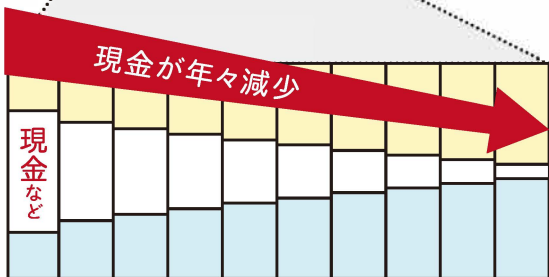
キャッシュリッチ体質



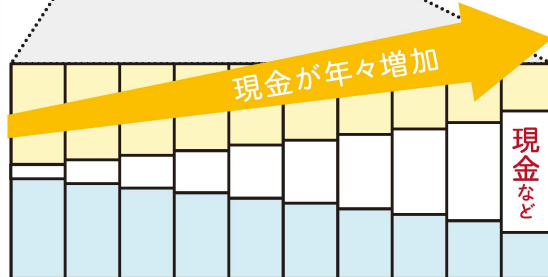
現金の目線から見ると  
悪玉資産と脂肪資産から  
圧迫されてツライ。



悪玉資産と脂肪資産が  
減少して現金が増えて  
体質が改善される。



X0年 X1年 X2年 X3年 X4年 X5年 X6年 X7年 X8年 X9年



X0年 X1年 X2年 X3年 X4年 X5年 X6年 X7年 X8年 X9年

操作が  
簡単!

# 「貸借対照表」の項目の金額を入力するだけで『キャッシュ体質図』が完成!

『キャッシュ体質図』は貸借対照表の項目の配列を並び替えて、資産合計あるいは負債・純資産合計に対する各項目の割合を見ることで、会社の体力情報が理解しやすくなります。

1

貸借対照表と同じ項目の金額を入力するだけ

## 貸借対照表

( 年 月 日 現在) (単位:円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産	XXX	流動負債	XXX
現金及び預金	XXX	買掛金	XXX
受取手形	XXX	短期借入金	XXX
売掛金	XXX	未払金	XXX
商品	XXX	未払費用	XXX
部品	XXX	未払法人税等	XXX
前払費用	XXX	預り金	XXX
繰延税金資産	XXX	賞与引当金	XXX
短期貸付金	XXX	製品保証引当金	XXX
未収入金	XXX	その他	XXX
その他	XXX		
貸倒引当金	XXX	固定負債	XXX
固定資産	XXX	退職給付引当金	XXX
有形固定資産	XXX	繰延税金負債	XXX
無形	XXX	その他	XXX

2

入力後、「グラフ表示」を押すと『キャッシュ体質図』が完成

## キャッシュ体質図

(株) サンプル  
2019年12月現在

2019年2月  
(単位:円)

	A	B	B	A'						
流動資産	現金等 23,689 40.2%	現金預金 5,377 9.1%	現金・預金 5,377 9.1%	支払手形・買掛金 4,181 7.1%	流動負債 18,759 18.2%					
				売上債権 7,583 12.9%		受取手形・売掛金 7,583 12.9%	仕入債務 4,181 7.1%			
				裏書資産 18,312 31.1%		棚卸資産 7,544 12.8%	棚卸資産 7,544 12.8%	未払費用 4,2%	その他の流動負債 4,414 7.5%	
								8,645 14.7%	8,995 14.6%	
								14.7%	8,995 14.6%	
				3.5%		3.5%	短期借入金 3.6%	有利子負債 4.3%		
				8,872 15.1%		8,965 15.3%	投資等その他の資産 5.4%	差入保証金 3.1%	退職給付引当金 5,066 8.6%	その他の固定負債 5,919 10.1%
				8,872 15.1%		8,965 15.3%	無形固定資産 5,000 8.5%	商標権 4,963 8.4%	固定負債 6,340 10.8%	固定負債 6,340 10.8%
				26,153 44.5%		26,153 44.5%	26,153 44.5%	26,153 44.5%	資本金 18,471 31.4%	E資本 47,647 81.0%
				26,153 44.5%		26,153 44.5%	26,153 44.5%	26,153 44.5%	純資産 41,728 70.9%	純資産 41,728 70.9%

## 数値入力画面

科目	金額
受取手形・売掛金	7,583
売掛金	0
割引手形	0
裏書手形	0
貸倒引当金	0
棚卸資産	7,544
貯蔵品	0

ご契約プラン

	料金	オプション
企業のお客様	50,000円/1年	50,000円/1年
会計事務所のお客様	300,000円/1年 40件まで	

1ヶ月間 お試しいただけます。お試しされたい方はまずはお問い合わせください。

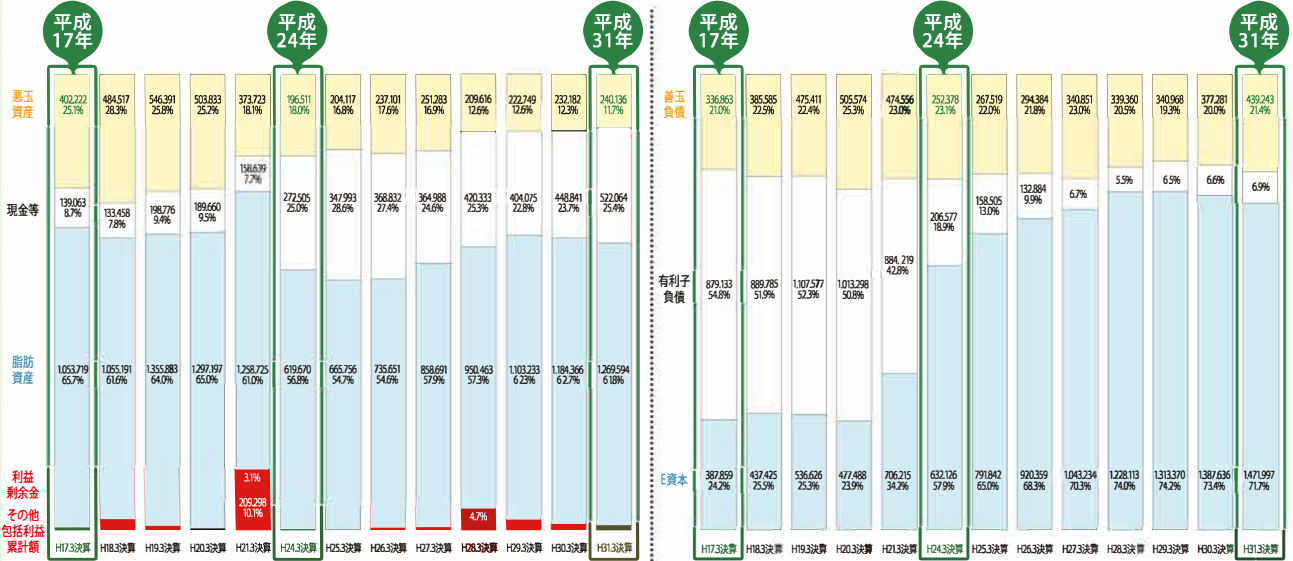
# 上場企業の 実例を 見ましょう

## オプション機能で上場会社の 『キャッシュ体質図』から経営を学ぶ。

上場企業約3500社分(IFRS導入会社と金融機関を除く)の最大20年分の『キャッシュ体質図』が閲覧できるオプション機能は、さまざまな経営状態の変化を学ぶことができ、顧問先の参考事例としてお使いいただくことができます。

日本航空の『キャッシュ体質図』の推移(平成17年～平成31年)

単位:円



※「資本の欠損」は平成18年(2006)と平成21年(2009)のみ



読み解く

再上場前の平成17年(2005)と上場後の平成31年(2019)の『キャッシュ体質図』は対照的である。平成17年(2005)では流動資金も固定資金も不足しているのに対して、平成31年(2019)では流動資金も固定資金も余剰しているからだ。平成17年(2005)では、「現金など」<「有利子負債」なので、「キャッシュア」の形となっている。「ストックの安全性」は確保されていなかった。平成31年(2019)では、

「現金など」>「有利子負債」なので、「キャッシュリッチ」の形となっている。「ストックの安全性」は確保されている。再上場した平成24年(2012)からは、「現金など」>「有利子負債」なので、「キャッシュリッチ」の形となっている。「ストックの安全性」は確保されている。多額の営業利益を計上したことで資本の欠損が解消されたことが、固定資金を余る体質とし、実質無借金の体質、いわゆる「キャッシュリッチ」となったのである。

この他にもオプションにて上場企業3500社もの体質図をご覧いただくことができます。

これからの時代を  
乗り切るために

経済が停滞すると倒産が多く発生するが、この状況でもビクともしない企業があるのも事実だ。「体力」がある企業だからだ。経営者には「キャッシュリッチ」であれば「ストックの安全性」を確保・維持できることを理解してほしい。専門用語を使用しない視覚化された『キャッシュ体質図』は、どのクライアントにも喜んでいただいている。「ストックの安全性」について、



かなり関心を持っているようだ。さらに興味を持っていたけりように、当研究所が別途開発した上場会社の『キャッシュ体質図』をお見せしている。これらにより、クライアントは、損益計算書とCF計算書だけの資料だけでは、これからの時代は乗り切れないことを悟っているようだ。「ストックの安全性」の啓蒙に、一層励んでいきたい。株式会社 TripleWin 研究所 税理士 堀江 國明



お問い合わせは  
こちら

<https://kcu.jp/2109cash>



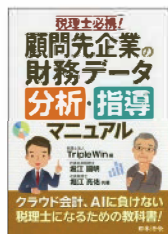
開発元



株式会社  
TripleWin研究所

〒355-0216 埼玉県比企郡嵐山町むさし台3-2-1  
Tel:0493-61-1277 Fax:0493-61-1278

税務、財務のプロフェッショナルである私たちはセミナーや講演、勉強会をおこない  
税理士が顧問先様と地域の皆様のお役に立てる新しい姿を日々、追求しております。



「税理士必携! 顧問先企業  
の財務データ 分析・指導  
マニュアル」日本法令

堀江國明 堀江亮佑 共著



税理士 堀江 國明

「ひと目でわかる会社の健康診断」ぎょうせい

「キャッシュフローから読む倒産回避の財務分析」ぎょうせい

「これだけでわかる! 決算書-読み方のコツ」池田書店(共著)

「ゴルフのスコアでみる損益分岐点-会社経営にもあるコースマネジメント」ぎょうせい

「はじめてでもわかる簿記と経理の仕事」成美堂書店(共著)

「税理士必携! 顧問先企業の財務データ 分析・指導マニュアル」日本法令(共著)



税理士 堀江 亮佑

「税理士必携 業種別税務ハンドブック」ぎょうせい(共著)

「税理士必携! 顧問先企業の財務データ 分析・指導マニュアル」日本法令(共著)